

ちよこっと景観

今年度も残り1ヶ月となり、何かと慌ただしい季節となりました。今回は、バス停のリニューアルと、景観まちづくりのつどいの様子についてご紹介します。



右の写真は、どこ
の景色が分かりま
すか？

上は「道の駅フェ
ニックス」、下は
「堀切峠」です。
この2つの写真
に写っているバス

停は、2月1日に新しいデザインにリニューアルされた
ものです。

平成26年、宮崎交通㈱、宮崎県建築士会、宮崎市の三
者で『みやざきをつなぐ「バス停」を創る会』を発足し、
平成27年度に第1弾となる「橋通り3丁目バス停」の
リニューアルを行いました。今回は第2弾として、海の
玄関口である宮崎港(1停留所)と青島地区(9停留所)
のバス停をリニューアル、木のぬくもりのあるベンチも
4箇所設置されました。



2月4日(土)「景観まちづくりのつどい」 を開催しました

今年度の「景観まちづくりのつどい」は、
まちづくりのタイミング～次はあなたとまちづくり～と
題し、初の宮崎県との共催で開催しました。

第1部は、NPO 法人
みやざき技術士の会
井上理事長による基調
講演。市内、市外のま
ちづくりの事例から、
まちづくりのプロセス
について着目した内容
となりました。



第2部は、宮崎県建築
士会松竹会長とトーク
セッション。バス停の
リニューアル等の宮崎
市内のまちづくりの事
例を紹介していただき
ました。

第3部は、宮崎大学熊
野教授、宮交ホールディング
ス田代氏、MRTアド高田
氏を加え、「まちづくり
のタイミングとは」と
題して、パネルディス
カッションを行ないま
した。



今回のつどいでは、こ
れまで、まちづくりに
取り組まれてきた方々
の熱い思いを聞くこと
ができました。

トークセッションでは、
左の記事でも紹介した、バス停リニューアルのきっかけ
となった裏話が飛び出し、会場は笑いに包まれる場面も
ありました。

人が「いつ」「誰と」出会い、「どんな未来を創造するか」
を様々な事例から知っていただけたと思います。このつ
どいが次のまちづくりの「タイミング」となれば幸いです。
ご来場いただきました皆様ありがとうございました。

【編集後記】

リニューアルしたバス停は、そこにしかないレアな2本足のもの、4本足のものがあります。4本足のものは、夜になると光るらしいです。お近くに行かれた際は、県産杉材を使った美しい木目のバス停を探してみてください！ m(i)n(i)m